

2010 SPRINGFESTIVAL

■日時 平成22年4月4日(日) 10:00~15:00(雨天決行)
 ■場所 関西大学千里山キャンパス(阪急千里線「関大前」駅下車)
 — 駐車場はありませんので電車をご利用ください —



教室で総会・懇親会・OB会の開催を!!

支部をはじめ各団体の総会や懇親会、ゼミのOB会、クラブの現役とOBの交歓会等を開催の場合は、大学の配慮により教室等を会場としてご利用になれます。この機会にぜひご計画ください。

午後1時から中央グラウンドで行う「歓迎セレモニー」には全員ご参加ください。

申込方法

3月10日までに団体名、代表者名、連絡先、電話番号、予定参加人数、集合時間等を、校友会事務局までお知らせください。大学と協議の上、使用会場をご連絡いたします。また、当日参加者全員にお配りする「プログラム」にも掲載します。(教室等を使用しない場合もプログラムには催し内容を掲載しますので必ずお知らせください。)また、弁当などの団体予約は、「食事・弁当・飲物」欄をご参照ください。
 なお、2月末日までにお申し込みの団体につきましては、機関紙「関大」3月号(3月15日付発行)に「総会・懇親会等開催団体一覧」として、団体名、集合時間・場所等を掲載します。お早めにお申し込みください。

◆テントブース 総合図書館前付近 10:00~15:00

今年も総合図書館前ではテントが設営され、校友会各団体のご協力により多彩なイベントが催される予定です。

みなさんも桜の下で
バザーや発表・展示など
開催しませんか?

各団体や校友のみなさんによるバザーや発表、物産展などの企画を受付けております。イベントを開催する場として提供いたしますので、企画がございましたら校友会事務局までご相談ください。

【テントブースでの主な催事(2/5現在)】

- もちつき大会(第一高等学校同窓会)
- バザー、喫茶など
〈女子秀麗会、吹田支部、尼崎支部、コールテクニカOB会〉
- 物産展(橋本支部)
- 曲芸&マジックショー(大阪中央支部)
- 関大生協
※弁当・ビール・ジュースのほか、関大グッズの販売



受付(総合図書館前テント)

参加者の皆様に当日の催し内容を紹介した「プログラム」をお渡しいたします。当日は、まず受付にお寄りください。

◎お問い合わせは、関西大学校友会事務局まで 〒564-868 吹田市山手町3-3-35 関西大学校友・父母会館
TEL 06-6368-0044 FAX 06-6380-8476

◆歓迎セレモニー

千里山中央グラウンド 13:00~14:00



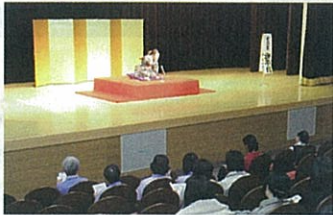
関西大学校友会
19 スプリングフェスティバル

応援団など現役学生による「演舞・演奏」が華やかに繰り上げられます。

6,500名を収容する壮大なスタンドと、全面人工芝の緑美しいフィールドを持つ千里山中央グラウンド。午後1時より「歓迎セレモニー」が行われます。校友会長、理事長、学長の校友を歓迎するご挨拶に続いて、

◆落語公演「さくら寄席」

凧風館特設ステージ 11:00~12:00



落語大学による寄席公演

凧風館1階の特設ステージでは、文化会落語大学学生による「さくら寄席」を特別公演。ぜひこの機会に、現役学生の明るく楽しい寄席をご覧ください。

◆校友親子の進学相談

新関西大学会館北棟1階ロビー 10:00~15:00



新関西大学会館北棟・1階ロビーでは、「進学相談コーナー」を設営。教員及び専門の職員が大学をはじめ併設校への進学を希望する校友親子の相談に応じます。親子揃ってお気軽にご相談ください。

◆野点・俳句

「悠久の庭」10:00~12:30/14:00~15:00



誠之館1号館跡地に、青空と緑を創出するため芝生広場やベンチを整備、自由に集い、憩うことができる開放感溢れるスペース「悠久の庭」が誕生。ここでは野点会場を設営し、茶道部現役学生が“おてまえ”で皆様を歓迎いたします。また、短冊など句作の準備も整えておりますので、桜を愛でながらお気軽に一句おひねりください。作品はその場で掲示いたします。

誠之館1号館跡地に、青空と緑を創出するため芝生広場やベンチを整備、自由に集い、憩うことができる開放感溢れるスペース「悠久の庭」が誕生。ここでは野点会場を設営し、茶道部現役学生が“おてまえ”で皆様を歓迎いたします。また、短冊など句作の準備も整えておりますので、桜を愛でながらお気軽に一句おひねりください。作品はその場で掲示いたします。

【春の俳句大賞】~自慢の俳句を投句して景品をゲットしよう!~



入選された方には後日景品をお送りしますので奮ってご応募ください。

感じたこと・思ったこと・取り組んでいることなどの思いを五・七・五のリズムにしたための俳句を募集します。「季語」や「字余り・字足らず」にとらわれる必要はありません。応募作品の中から素敵な一句を選考いたします。

食事・弁当・飲物

■生協本部食堂

凧風館2階の生協本部食堂では、和定食・洋定食・麺類・丼物をはじめ、お子様向けメニューもご用意しております。また教室等で総会・懇親会を開催の場合は、弁当(お茶付・1,000円)やパーティ用特別料理・飲物の予約もできます。ご希望の方は、関大生協飲食事業部(☎06-6368-7531)まで直接お申し込みください。

■レストラン「紫紺」

100周年記念会館のレストラン紫紺では、喫茶・軽食の営業をしております。

◆総合図書館春季特別展 (総合図書館展示室)

「資料に描かれた象~渡来象を中心に~」



昭和60年4月に開館した総合図書館は、蔵書数約200万冊、全学の学術情報の中核として数ある大学図書館の中でもトップクラスの機能を備えています。

今年も1階展示室では、春季特別展が「資料に描かれた象~渡来象を中心に~」をテーマに開催されています。将軍徳川吉宗の時代に渡来し、長崎から江戸まで連れて行かれて当時大きな話題となった象について描かれた資料(絵巻物、かわら版、摺物、冊子など)を中心に、想像上のもも含め、主として江戸時代に描かれた象を展示します。(所蔵資料約30点を出品予定)

◆博物館 企画展 (簡文館内)



「館藏品展~海外資料のなかから~」

前身の考古学等資料室から数えて約50年の歴史をもつ関西大学博物館には、後世のために、という高い志をもって託された海外資料が少なからず収蔵されています。本山コレクションの一部である南洋民族資料や古代ローマの装飾品、エジプトのスカラベ、ペルーの土器群、篤志家から寄贈を受けたバブアニューギニアの面、トルコの青銅刀など、蒐集された意図も経緯も様々です。めまぐるしく推移する歴史の流れのなかで、関西大学に辿り着いた世界各地の資料を展示します。

◆年史資料展示室 企画展 (簡文館内)

「関大ルネッサンス」岩崎卯一歿後50年記念展

本学初の海外派遣留学生、本学第一号の専任教授、初代法文学部長、初代図書館長、そして本学出身者として初の学長と、関西大学史上、すべての点において第一号の記録を残す岩崎卯一教授が、昭和35年(1960)6月8日に亡くなって、平成22年(2010)はちょうど50年を数えます。本年度の企画展は、戦争で荒廃した本学の復興にあたり「関大ルネッサンス」のスローガンを掲げて陣頭指揮をとった岩崎卯一教授の事跡と人間像を思い出しの品々と写真で描きます。

◆高松塚古墳壁画再現展示室 (簡文館横)



壁画再現展示室」が設置されました。「世紀の大発見」と謳われた高松塚古墳の極彩色の壁画や発見当時の石室内部の状態をご鑑賞ください。

1972年(昭和47年)3月、本学の網干善教文学部助教授(当時)が考古学研究室の学生らとともに高松塚古墳の壁画を発見してから35年経過したことを記念して、美術陶板を使って発見当時の写真から高松塚古墳の極彩色の壁画を再現する展示施設「高松塚古墳壁画再現展示室」が設置されました。「世紀の大発見」と謳われた高松塚古墳の極彩色の壁画や発見当時の石室内部の状態をご鑑賞ください。

◆豊臣期大坂図屏風復元陶板 (第1学舎1号館内)



第1学舎1号館千里ホールの外壁面には「豊臣期大坂図屏風」を原寸大の1.5倍に拡大して復元した陶板が掲げられています。現物の屏風は、オーストリア共和国のグラーツ市にあるエッゲンベルク城が所蔵するもので、8枚のパネルに分けられ、城内「日本の間」の壁面を飾っています。堺の宿院から住吉・天王寺・大坂を経て宇治平等院までを描いており、画面の大半を大坂城の本丸・二の丸・三の丸が占め、望楼型の天守閣と楼門の付いた極楽橋は、豊臣最盛期の大坂城を髣髴(ほうふつ)とさせます。高麗橋あたりの街並みや大川の水運、住吉社の祭礼など、平和で繁栄する大坂の都市生活が活写され、類例の少ない豊臣時代の大阪を描いた貴重な作品となっています。

